



上天草市立上天草総合病院

地域医療連携通信



上天草総合病院理念
信頼される地域医療
基本方針

1. 私達は患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたこころあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療連携室

TEL・FAX : 0969-62-1547 (直通)

住所: 866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話: 0969-62-1122 (代) FAX: 0969-62-1546

URL: <http://www.cityhosp-kamiyamakusa.jp/>

発行責任者: 地域医療連携室長 福田 誠

言語聴覚療法室・作業療法室を開設しました

11月より病院改修によって病院1階(旧胃腸センター)に言語聴覚療法室・作業療法室を開設いたしました。そこで、それぞれの業務内容について紹介いたします。

言語聴覚士(言語聴覚療法)について:



林 亜星

言語聴覚士はリハビリテーションの一職種で、理学療法士や作業療法士と協同して、体に障害を抱えた方に対し指導や訓練などを行う職業です。特に、言語聴覚士という名称から分かるように「ことば」や「きこえ」に障害を持つ方へのリハビリテーションを専門としております。

「ことばの障害」と一口に言ってもその種類は多く、また認知症や嚥下障害(食べる機能の障害)といった障害もリハビリテーションの対象となりますので、ここでそのすべてを説明することは出来ませんが、言語聴覚療法ではそのような方に対し、言語のどの機能が障害され、どの機能が残存しているのかを検査・評価し訓練することで言語機能の改善を目指します。

作業療法士(作業療法)について:

「作業療法」といった言葉を耳にした事がありますか? リハビリテーションの一種であり、「身体または精神に障害のある者、



小西友誠

またはそれが予測される者に対し、その主体的な生活の獲得を図るため、諸機能の回復、維持および開発を促す作業活動を用いて、治療、指導及び援助を行うこと」と定義されています。具体的に私達が行っている事を説明すると、利用者の生活している状況や身体の機能を評価し、問題となる動作や生活状況について原因を解明し、改善策を計画・立案します。病院にいて在宅生活を見据えた訓練を行い、自宅の状況を確認し、必要に応じて家屋改修の助言や福祉用具の適合を行います。また、利用者の家族の方々へ介護方法の指導や援助を行います。認知症の方への対応としては、生活リズムの獲得、精神機能の安定を含めた個別的なアプローチ等を行っていきます。

訓練を希望される方へ

言語聴覚療法、作業療法の開始にあたっては医師または歯科医師の処方が必要です。訓練をご希望される方は、当院の外来にてご相談ください。上天草市民の皆様健康をお手伝いするため精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

最後に、私達は地域に根付いたリハビリテーションを展開して行きたいと考えています。その為には患者様が安全、安心して在宅療養や施設でもその人の生活スタイルで過ごせるようスタッフ一同努めていきたいと考えて日々業務を行っております。



市民健康講座「がん講演会」のご案内

日時; 平成25年11月16日(土) 10時~12時

会場; 松島総合センター「アロマ」ホール

- 【プログラム】
1. 報告「がん検診について」 上天草市健康づくり推進課 保健師 白川 淑恵 氏
 2. 講演「いのちをつなぐ生き方」
特定非営利活動法人「いのちをつなぐ会」 代表 高濱 真一 氏
 3. 紹介 上天草がんサロン「アクアマリン」

全国国保地域医療学会に参加して

外来看護師 東川 佳奈枝

去る平成25年10月4日（金）・5日（土）の2日間にわたって、第53回国保地域医療学会が島根県松江市で開催されました。2つの会場において、全国各地の施設から様々な研究が発表されました。

天草から会場周辺の松江市までは車と新幹線、特急を使いおよそ7時間かかりましたが、会場近くには松江城があり、その周囲を武家屋敷や神社が建ち並ぶ歴史を感じさせる素敵な場所でした。2つの会場も隣接し、小雨は降ってはいましたが行き来するのに不便さを感じず、発表関連者の往来が多くあり、また発表会場も広く設営されており、発表者、聴衆と



もに気持ちのいい環境で学会を楽しむことができました。

上天草総合病院からは、前年度の学会長である樋口先生をはじめ、地域包括ケアシステム推進功績者表彰の森本副看護部長、学会発表に循環器内科部長の脇田

先生、私たち外来看護師が出席いたしました。

私たちの研究発表は「当院の救急外来で取り組んだ5S ～看護師の動線から考える～」と題して行ないました。約2年という期間、当病院の救急外来において様々な取り組みを行なってきましたが、外来スタッフを始め当病院の看護師、医師、総務課、施設課など病院全体の協力のもと円滑にすすめることができました。また、研究者同士の意見がまとまらず焦りや不安があったり、言いたいことが文章に表せなかったりと大変でしたが、その結果を大きな舞台で無事発表することができました。

今回の学会を通し研究発表に関してだけでなく、上天草総合病院の一員としての自覚を再認識することができました。このようなチャンスを与えていただき感謝致します。



戴帽式を終えて

上天草看護学校37期生 穴井 美緒里

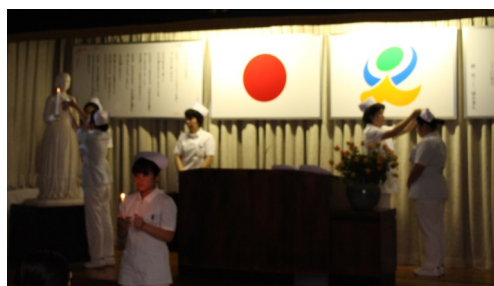
10月11日戴帽式を終えました。戴帽式とは看護学校において看護師を志願し、ふさわしいと認められた看護学生に看護師のシンボルであるナースキャップを与える儀式です。

私はナースキャップをいただき、看護師という職業に一步近づけた気がして嬉しく感じました。それと同時に不安も出てきました。講義内容も難しくなり、実習や演習、発表など、やらなければいけないことがたくさんあります。身体的にも精神的にもすでに苦しさを覚えていることもあります。そこで私は自分なりの対策を考えました。それは「後回しにしない」ことです。出された課題は早めに済ませ、計画的に進めていくことが大切だと思います。試験に対しても同じだと思います。戴帽式の中で学校長の樋口先生が「毎日の勉強が大切」とおっしゃったように、自己学習を習慣づけることで自分の身になり、試験もせっぱ詰まることもないと思います。

ナースキャップを与えられた瞬間、責任という言葉も同時に与えられてきました。私は一つ一つに責任感を持って行動出来るのだろうかと考え、自身をもって「はい」と言えないと思いました。私は、一生懸命働いた親のお金で講義を受けさせても

らっています。その講義を集中して受けることが出来ないことや、クラスの一員として役割を与えられた時に責任感を持って任務を遂行することが出来ないこともありました。これから実習が増え、実際に患者さんと触れ合います。その時に一つ一つに責任感を持ってないということは大変危険なことです。だから私は、責任感を意識して行動していこうと思いました。

戴帽式を終えた今、もう一度自分のなりたい看護師像について考えてみました。私は「責任感があり、正確な判断や知識、技術を持ち、患者さんに寄り添い、共に日々成長するような看護師」になりたいです。そして、自分の理想とする看護師像の実現に向け日々努力していきたいです。



森本看護副部長 全国国保地域医療学会長賞受賞

看護部長 森 こずえ

全国国保地域医療学会が 島根県松江市島根県民会館で開催されました。その中で、当院の 森本 輝美 看護副部長が、「全国国民健康保険診療施設協議会会長表彰」を受けられました。この賞は、長期にわたり、地域医療に貢献された方に授与されるもので、看護師が受賞することは、稀なことだそうです。森本看護副部長は、永年、病院の看護を通して地域の方々の健康に力を発揮され、尽くしてこられました。当院の看護副部長が受賞したことは、看護部の活動も認められたようで、二重に喜ばしいことと考えます。

森本副看護部長には、今回の受賞を励みに益々、質の高い、思慮深い援助の提供に尽力していただけたと思っております。



研修会・勉強会の行事予定表

| | | |
|-----------|--|----------------|
| 11月6日(水) | S-QUE院内研修1000' Eナース 「これで理解できる酸素療法の基礎 ～カヌラ、それともインスピロンネプライザー」 講師；松本 幸枝 氏 (榊原記念病院) | 17:40～ 当院6階講堂 |
| 11月8日(金) | 糖尿病教室 | 13:15～ 当院6階講堂 |
| 11月12日(火) | マザークラス 「お産の経過と呼吸法について」 | 13:30～ 当院6階講堂 |
| 11月15日(金) | 心臓リハビリテーション教室 「循環系に作用する薬について」 循環器内科科部長 脇田 富雄 薬剤科主任 谷川 之朗 | |
| 11月16日(土) | 市民健康講座「がん講演会」 講演 『いのちをつなぐ生き方』 講師 特定非営利法人「いのちをつなぐ会」 代表理事 高濱 伸一 氏 | 10:00～ アロマホール |
| 11月20日(水) | S-QUE院内研修1000' Eナース 「人工呼吸器装着患者のケア実践 ～設定を理解して取り組む看護」 講師；戎 初代 氏 (東京ベイ・浦安市川医療センター) | 17:40～ 当院6階講堂 |
| 11月22日(金) | がんサロン | 13:30～ 当院5階図書室 |
| 11月27日(水) | NST勉強会 | 17:30～ 当院6階講堂 |
| 11月29日(水) | S-QUE院内研修1000' 特別企画 医療の安全に関する研修 「Team STEPPSと医療安全の推進」 | 17:00～ 当院6階講堂 |

医療施設の皆様の勉強会・研修会への参加をお待ちしています。

参加申し込み・内容等については『地域医療連携室：TEL0969-62-1547』までお問い合わせ下さい。

編集後記

○10月には、巨大な台風が次々に日本を襲い、甚大な被害が齎された。こちらへの直撃は幸いなかったが、台風が去った後、急に秋めいて肌寒さも感じられるようになった。いい季節になったが、寒い冬が来る前のしばしの間、食欲の秋、読書の秋など、いろいろな秋を楽しみたい。実りの秋が実感できますように。(福田)

○また寒い冬がやってきました。冷え性の私の相棒である電気敷毛布がすでに活躍してくれています。これから益々寒くなる季節、心も体も温かく過ごしたいですね。(森口る)

11月 診療案内

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 休診日 |
|--|----------------------------------|-------------------------|-------------------------|----------------------------------|--------------------------|-----------------|
| 内科 (代謝内科 消化器内科 呼吸器内科) 新患担当 | 樋口 定信 坂本 興美 和田 正文 | 大村 信正 和田 正文 山城 武司 | 坂本 興美 大村 信正 石田 隼一 | 樋口 定信 和田 正文 山城 武司 石田 隼一 | 坂本 興美 山城 武司 天神 佑紀 | |
| | 村本 啓 | 天神 佑紀 | 村本 啓 (10時～) 志摩 清 | 前田 幸佑 (石田 隼一) | 応援医師 | |
| 循環器内科 | 脇田 富雄 前田 幸佑 | 脇田 富雄 前田 幸佑 | 脇田 富雄 | 脇田 富雄 前田 幸佑 | 脇田 富雄 | |
| | ※ペースメーカー外来は(3、6、9、12月)に行います。 | | | | | |
| 小児科 | 田原 正英 | 田原 正英 | 田原 正英 | 田原 正英 | 田原 正英 | |
| 外科・肛門外科 消化器外科 | 福田 誠 | 城野 英利 | 福田 誠 ／ 蓮尾 友伸 | 城野 英利 | 蓮尾 友伸 | |
| 整形外科 | 藤松 晃一 | 上原 悠輔 | 藤松 晃一 | 胤末 亮(午後) (久米慎一郎) | 藤松 晃一 | 15日(金) |
| | ※毎週木曜日(予約制)は午後2時から午後5時まで診察を行います。 | | | | | |
| 産婦人科 | 姫野 隆一 | 姫野 隆一 | 姫野 隆一 | 姫野 隆一 | 姫野 隆一 | |
| 耳鼻咽喉科 | — | 熊大 | — | — | 熊大 | 1日(金) 26日(火) |
| 眼科 | 竹下 哲二 | 竹下 哲二 | — | 竹下 哲二 | 竹下 哲二 | |
| | ※午後は、検査の予約外来です。ただし、月・水曜日は手術日です。 | | | | | |
| 皮膚科 | — | — | — | 尹 浩信 | — | |
| 泌尿器科 | — | 小川 愛一郎 | — | — | — | |
| 超音波・ 内視鏡センター | 蓮尾 友伸 城野 英利 石田 隼一 | 福田 誠 蓮尾 友伸 | 城野 英利 和田 正文 石田 隼一 | 福田 誠 蓮尾 友伸 (坂本 興美) | 城野 英利 石田 隼一 (村本 啓) | |
| 歯科・口腔外科 | 福田 敏博 | 福田 敏博 | 福田 敏博 | 福田 敏博 | 福田 敏博 | |
| | ※午後は、1時～4時30分まで受付けます。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------------|------------------------------------|-------|-------|-------|------------------|
| 教良木診療所 応援 | 大村 信正 | 坂本 興美 | 樋口 定信 | 応援 | 前田 幸佑 |
| 御所浦診療所応援 | 山城 武司 (第2・4) | 村本 啓 | 竹下 哲二 | — | 樋口 定信 (大村 信正) |
| | | — | — | — | 天神 佑紀 |
| 御所浦北診療所 応援 (午後のみ) | 樋口 定信 (第1・3) 山城 武司 (第2・4) | — | — | 大村 信正 | — |

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分まで行います。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制です)

※内科は、火・木の午後5時～午後6時まで診療を行います。

※木曜日の内科山城医師の外来は午前と午後3時～午後6時まで診療を行います。